

花の街

10.4, 2024. 5. 11 ラジオ補足 Naito.

子供が学校と休みたいと言つたら

- ◆ お子さんによく「学校に行きたくない」と言つたら親としてはショックだと思います。ヨリ^{親が焦らずに}冷静にゆっくりと話をきくことです。リラックスさせてください。お子さんは一大次元をして話してくれたんぢゃから。
- ◆ ここでやがて母が「親が先回りで「いじめられたの?」などと原因を尋ねる」と。さて子供がうそだと、もう原因はいじめだとおしまいです。ところが「学校に行きたくない」とか「学校に行きたくない」とかの原因は他にもあります。私の経験では、何割かは家庭が原因だったり、学力不振だったり、自信がもてないとやうにあります。また、何場合も子供自身にも原因が不明こともあります。

- ◆ **背景とくる** ことが大切です。登校時刻の火事すぎると子供達は落ちついでしませんから、時間かけた話をきいてあげてください。

その上で「学校や担任と相談ください。そして、担任と保護者が一緒に立派な戦友立てる」と思います。

- ◆ また、登校=解決はありません。

でも親が真剣に自分の話を聴いてくれたという思いは、子供の心に刻まれます。それは、自分の思いが親や先生に通じた、というそこからのスタートだと思います。

